

令和2年度 保護者アンケート実施報告書

青森県立八戸北高等学校

本校では、「地域に信頼される学校」をめざし、「よりよい学校づくり」に資するために教育活動その他の学校運営に対して保護者の方々から評価をいただき、その結果をもとに学校改善を図る学校評価システムを導入しています。

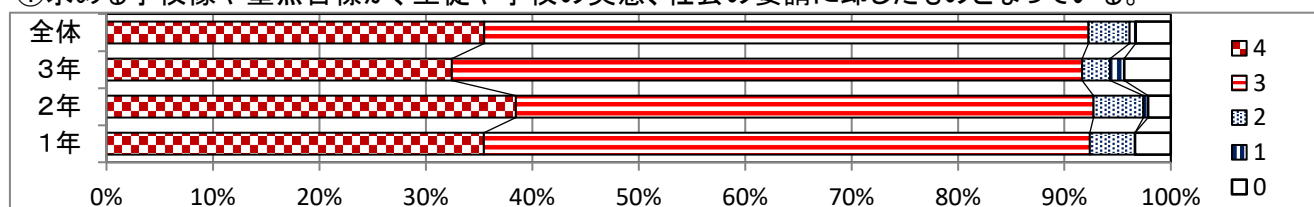
令和2年11月に実施した保護者アンケートの結果を掲載しましたのでご覧ください。評価項目は学校運営に関するもの、教育活動(教科指導)に関するもの、教育環境・その他に関するもの、と大きく3つに分けてあり、それぞれの項目に対する回答として、4は「思う」、3は「どちらかといえば思う」、2は「どちらかといえば思わない」、1は「思わない」、0は「わからない」を示しています。

今回の結果では、大半の項目において4と3を合わせた肯定的な回答が90%前後あるいはそれを上回っています。

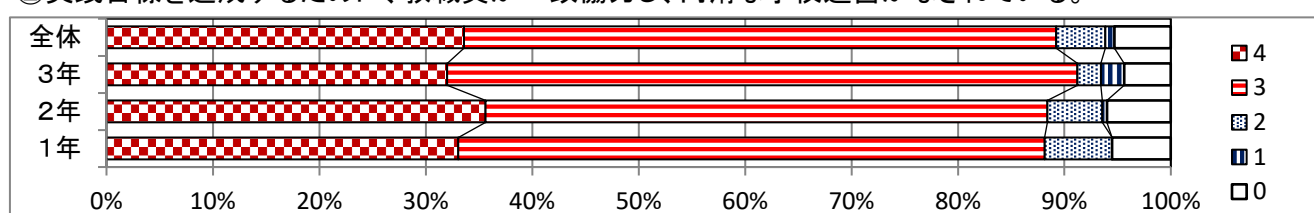
今回の結果を十分に検討し、次年度の学校運営、学年経営等に生かしていきたいと思います。

1 学校運営

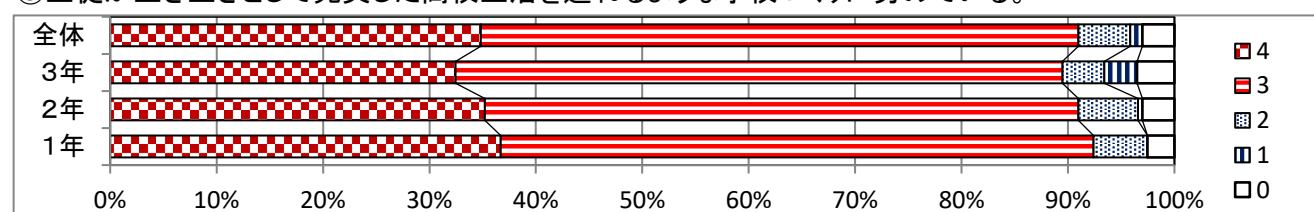
①求める学校像や重点目標が、生徒や学校の実態、社会の要請に即したものとなっている。



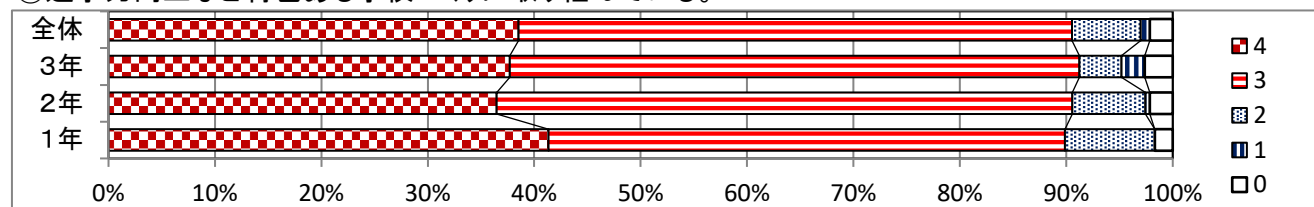
②実践目標を達成するために、教職員が一致協力し、円滑な学校運営がなされている。



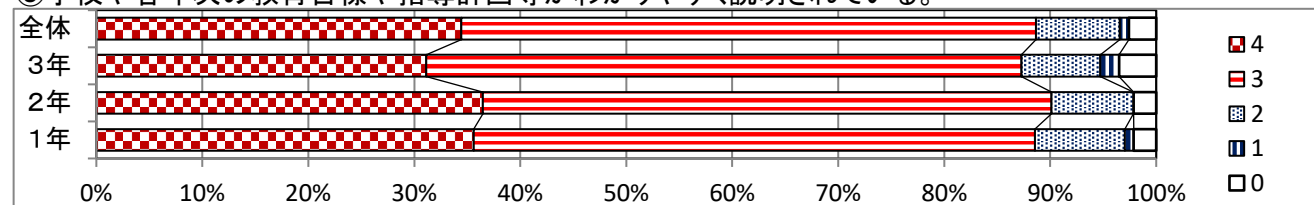
③生徒が生き生きとして充実した高校生活を送れるような学校づくりに努めている。



④進学力向上など特色ある学校づくりに取り組んでいる。

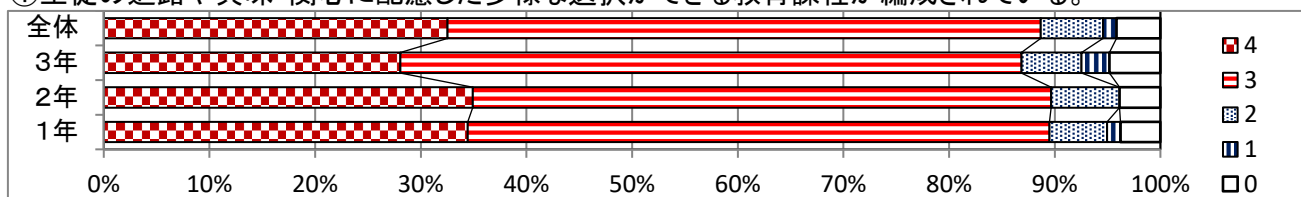


⑤学校や各年次の教育目標や指導計画等がわかりやすく説明されている。

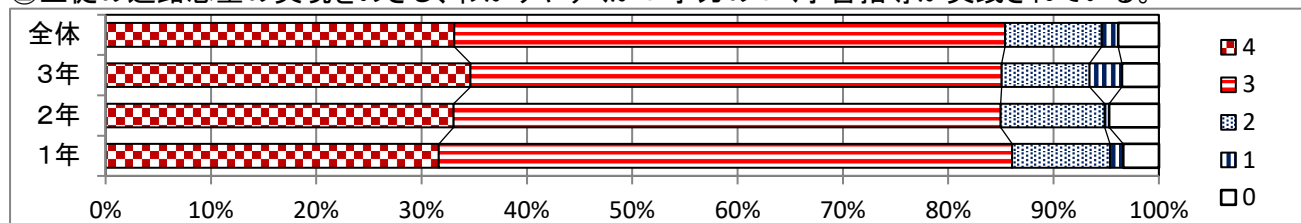


2 教育活動

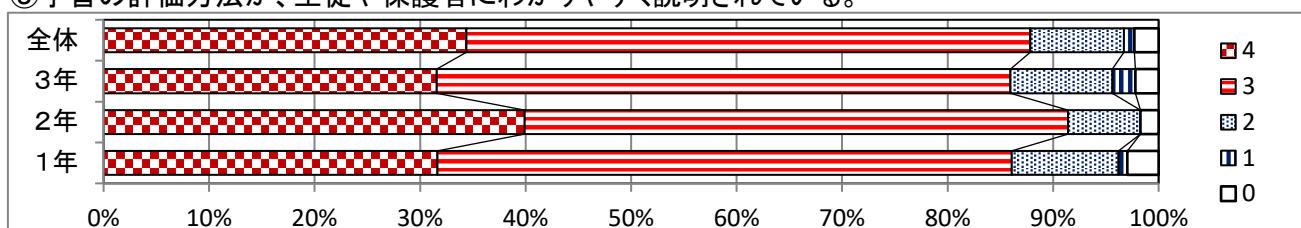
①生徒の進路や興味・関心に配慮した多様な選択ができる教育課程が編成されている。



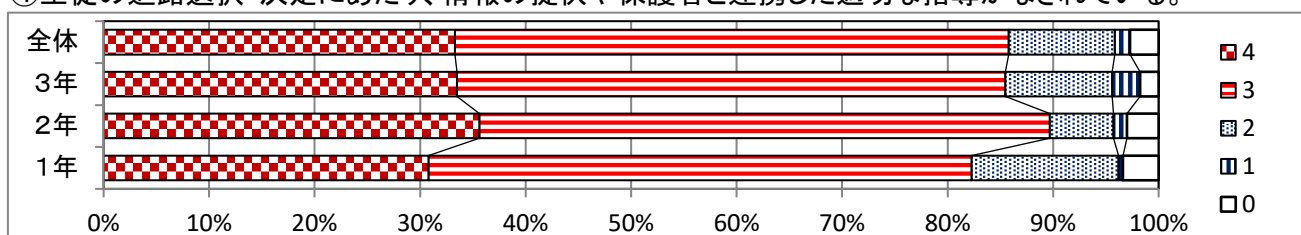
②生徒の進路志望の実現をめざし、わかりやすくかつ学力のつく学習指導が実践されている。



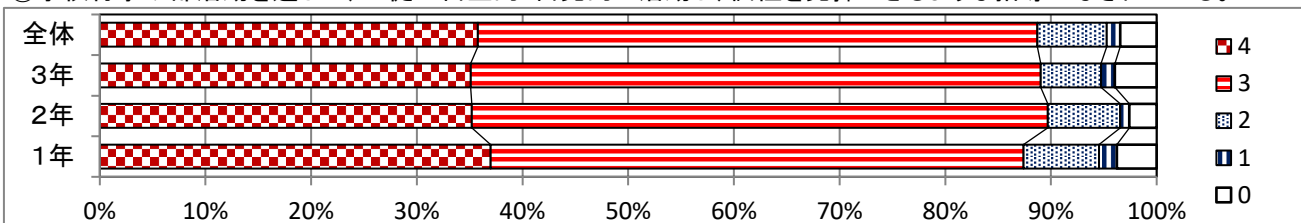
③学習の評価方法が、生徒や保護者にわかりやすく説明されている。



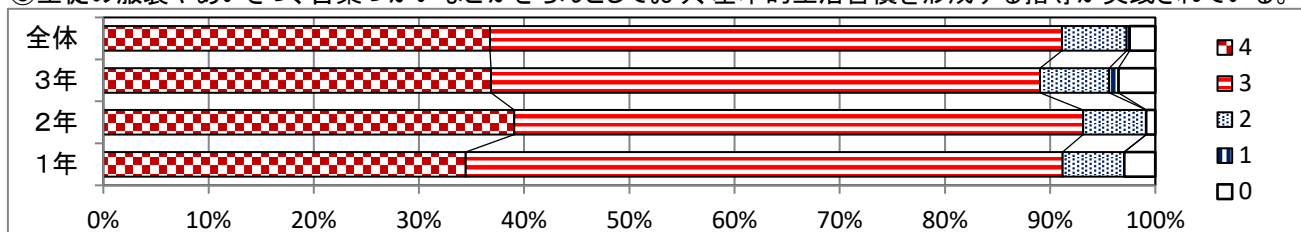
④生徒の進路選択・決定にあたり、情報の提供や保護者と連携した適切な指導がなされている。



⑤学校行事や部活動を通して、生徒が自主的・自発的に活動し、個性を発揮できるような指導がなされている。

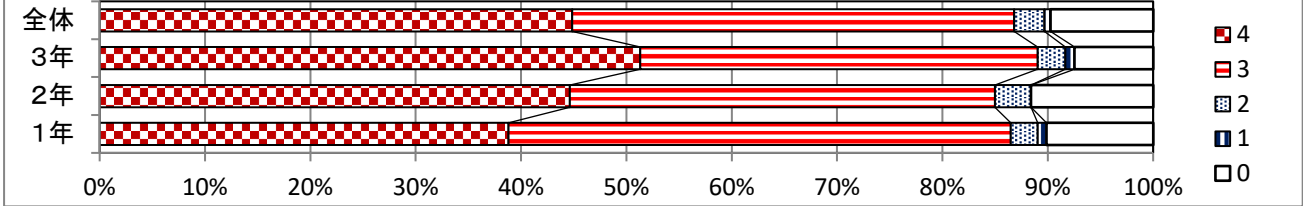


⑥生徒の服装やあいさつ、言葉づかいなどがきちんとしており、基本的な生活習慣を形成する指導が実践されている。

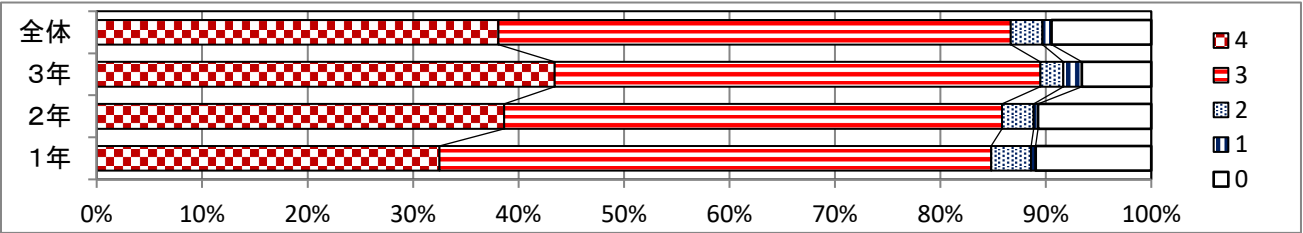


3 教育環境・その他

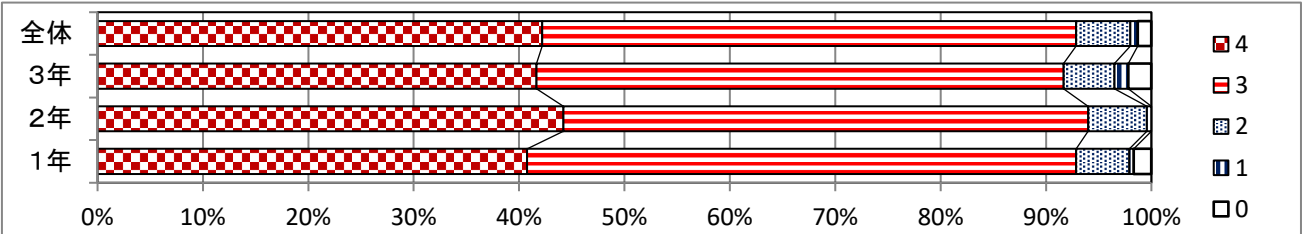
①生徒の事故・ケガ・病気に対して、家庭と連携した対応が適切に行われている。



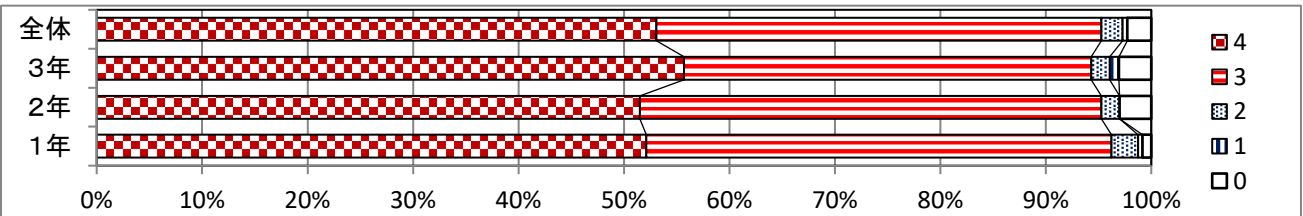
②養護教諭の複数配置、スクールカウンセラーやメンタルコーチの活用をはじめ、生徒一人ひとりの悩みや相談に応じた親身な指導がなされている。



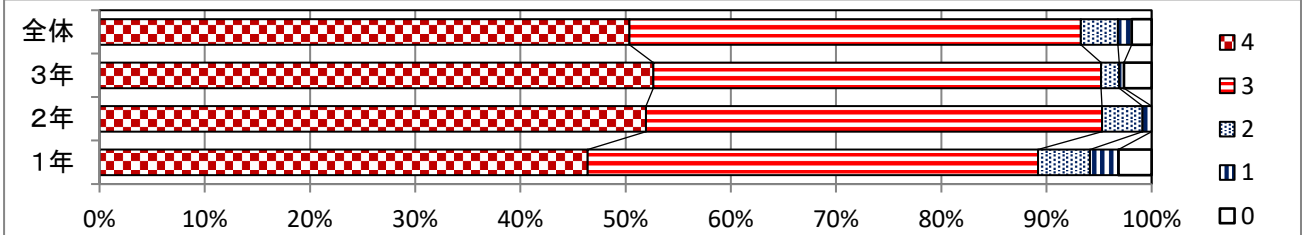
③PTA集会、PTA新聞、学校ホームページ、その他配布物等によって学校から情報発信の努力がなされている。



④学校内の施設・設備が整っており、学習効果を高めるために有効に活用されている。



⑤副教材費や年次費等の納入金について、その趣旨や会計報告がわかりやすく説明されている。



参考【令和2年度求める学校像】

地域の期待に応え、保護者の願いを叶え、生徒の可能性を拓く学校

【令和2年度重点目標】

- (1) 自ら学ぶ意欲を持った生徒を育成するために、基本的(学習・生活)習慣の確立を徹底するとともに、教え合い・学び合いを進める。
- (2) 生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を行い、生徒一人ひとりが輝く場面や場所を創る。
- (3) いじめのない安心安全な教育環境づくりと人間関係づくりを促進する。
- (4) 生徒のメンタルケアと動態把握を徹底する。
- (5) ユネスコスクール並びにSSHの指定を受けられる教育水準の高い教育を進める。
- (6) 総合型選抜・学校推薦型選抜に対応し、国公立大医学部2、難関大15、国公立大計120の合格者を出す
- (7) 授業を大切にし、チャイムスタートを心がけるとともに授業の振替を徹底する。
- (8) 授業力はもちろん、生徒指導・教育相談の力量を高め、教師力の向上を図る。

【令和2年度実践目標と具体的な取り組み】

- (1) 学習指導の充実
- (2) キャリア教育並びに進路指導の充実
- (3) 生徒指導の充実と道徳教育
- (4) 心身の健康保持と環境整備
- (5) 保護者・外郭団体・地域との連携
- (6) 危機管理意識の向上
- (7) その他